

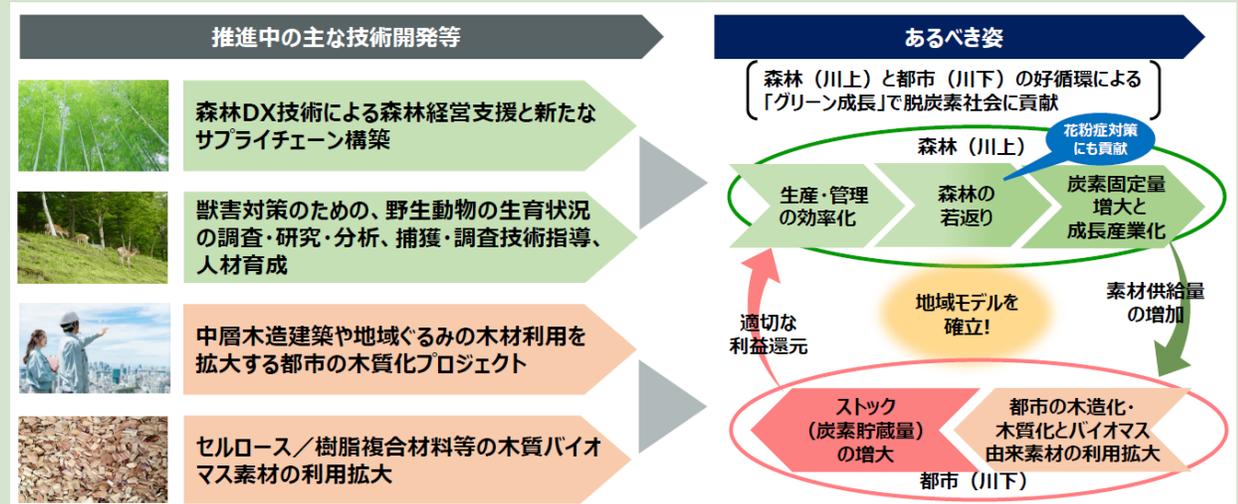
プラチナ森林産業イニシアティブ参加団体の取組紹介

団体名：東海バイオコミュニティ ～森林・林業分科会～ （名古屋大学 福島和彦）

森林・林業分野の取組

■ 森林（川上）と都市（川下）の好循環による林業及び関連産業の成長産業化と、森林の若返りによる炭素固定量増大を実現する地域モデルを確立し、「森林・林業基本計画」に示された「グリーン成長」を通じた脱炭素社会の実現に貢献

①都市の木造化・木質化やバイオマス素材の利用拡大による森林に還元される利益の増加、②デジタル技術等の活用や効果的な獣害対策による森林における生産・管理の効率化に向けた技術開発と社会実装を推進、③製材端材から改質リグニン、セルロース系材料、バイオ燃料などへの変換
<https://www.tokai-biocommunity.org/>



プラチナ森林産業イニシアティブを通じて連携・協働したいこと → 次世代木質コンビナート形成（美濃加茂市）



- ◎ 美濃加茂市でランバーランドが最大16万m³（通常12～15万m³）の製材工場を稼働させた（2024年11月）
- ◎ 最新鋭製材工場生産される品目の割合
 原木から体積比で、製材品45% / おが粉8% / チップ27% 程度
- ◎ おが粉やチップを医薬品、香料、化成品、バイオ燃料等に変換し、新産業を創出する
- ◎ 参画団体（2025年1月現在）：東海国立大学機構、ウッドフレンズリグニンラボ、フルハシEPO、豊田合成等
- ▶ バイオマス化学産業を最新鋭製材所オンサイトで実現させませんか？
- ☞ 連携・協働事業者を募集中 kazu@agr.nagoya-u.ac.jp（福島）